

農山漁村が元気になるための 東北版サミット

～手をつなごう！高め・広めよう！東北の農山漁村～

参加費
無料

※交流会：会費制

開催のご案内

農泊をはじめとする地域の実践者が
他の団体や支援事業者との横の繋がりをつくり、
東北地域の農山漁村の更なる活性化に向けた
新たな歩みをはじめめるための第一歩とすることを目的に
今回のサミットを開催いたします。

■ 日時／ 2019年11月29日(金)
13:00～19:30 (開場12:20)

■ 会場／ 日立システムズホール仙台
(仙台市青年文化センター)
シアターホール

※仙台市営地下鉄・南北線 旭ヶ丘駅下車、徒歩約3分

■ 定員／ 300名様 (先着順)

※支援事業者等との個別相談・商談会を行いますので、
各活動団体のパンフレットと名刺を多めにご用意ください。
※参加支援事業者については、専用WEBサイトに随時掲載します。
※出演者などを含め、内容は予告なく変更する場合がございます。

● 主催：一般社団法人 全国農協観光協会

プログラム

《第1部》 13:00～

■ 基調講演

「広域連携とインバウンドで広がる九州農泊」
(一社) ムラたび九州 代表理事 本田 節氏

■ 広域連携トークセッション①

「農山漁村の若者・よそものの力」
(一社) みなかみ町体験旅行 常務理事 北山 郁人氏
(株) 農協観光 地域交流推進室 室長 齋藤 充利氏



■ 広域連携トークセッション②

「東北から発信する広域連携に向けて」
(一社) ムラたび九州 代表理事 本田 節氏
東洋大学 名誉教授 青木 辰司氏
(株) 農協観光 地域交流推進室 室長 齋藤 充利氏

■ 東北版サミット宣言

《第2部》 16:00～

■ 広域連携ネットワーキングタイム

「支援事業者等との個別相談・商談会」

《第3部》 18:00～

■ 東北版サミット交流会 (会費制)

サミットの内容に関するお問合わせ先

運営事務局 (一社) 全国農協観光協会
事業部第1グループ 担当：安田・白木・川島

☎ 03-5297-0323 (平日9:00～17:30) E-mail: zennoukan@i-znk.jp

※令和元年度 農林水産省 農山漁村振興交付金 (広域ネットワーク推進事業) を活用し、実施いたします。



農山漁村が元気になるための東北版サミット

～手をつなごう！高め・広めよう！東北の農山漁村～

登壇者プロフィール

本田 節氏 (基調講演・広域連携トークセッション②)
(一般社団法人ムラたび九州 代表理事)

熊本県相良村の専業農家生まれ。37歳の時にガンの闘病生活を経験。1989年「ひまわりグループ」を結成し、ボランティアやまちづくり活動を開始。そこで出会った仲間たちと、1998年に「もったいない」をキーワードに、食を地域資源とした拠点「郷土の家庭料理ひまわり亭」をオープン。2017年、球磨郡あさぎり町にて、「食・農・人総合研究所リュウキンカの郷」を開所。食を軸に、次世代の農業農村を担う人材育成に奮闘中。



齋藤 充利氏 (広域連携トークセッション①②進行役)
(株式会社農協観光 地域交流推進室 室長)

福島県福島市生まれ。1981年(株)農協観光に入社。豊富な営業・添乗経験を経て、福島支店長、東北販売企画センター長、旅行事業副本部長、中期ビジョン統括部長、事業開発室長、営業企画部長を歴任し、2019年より地域交流推進室長に就任。これまで、都市と農山漁村の交流・農泊の講演・セミナー講師を多数経験。JAグループの旅行会社として「農泊」の地域支援を通じ「都市と農村漁村の交流」の促進に取り組んでいる。



北山 郁人氏 (広域連携トークセッション①)
(一般社団法人みなかみ町体験旅行 常務理事)

愛知県名古屋市生まれ、2000年より東京都奥多摩町に移住し、自然学校やエコツアーの運営を行う。2005年より東京都自然保護員として、国立公園のパトロール、自然環境調査に従事。2009年より群馬県みなかみ町藤原地区に移住し、教育旅行をはじめとする団体旅行の受入体制を整備し、年間1万人以上の受入を実現。



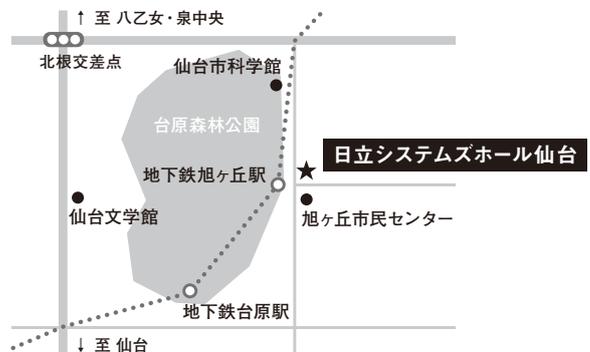
青木 辰司氏 (広域連携トークセッション②)
(東洋大学 名誉教授)

山形県山形市生まれ。東北大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学。秋田県立農業短期大学専任講師、東日本国際大学助教授を経て2000年より東洋大学教授 社会学部長。(一社)日本ファームステイ協会品質認証支援研究所所長のほか、ツーリズム大学をはじめ東北各地の地域おこしに尽力。



【会場案内】 日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター)

- 住所：仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
- アクセス：仙台市営地下鉄 南北線 旭ヶ丘駅下車、徒歩約3分



農山漁村が元気になるための東北版サミット 参加申込書 (FAX用)

専用WEBサイト又はFAXのいずれかでお申し込みください。

※電話およびE-mailでのお申し込みは、ご遠慮ください。

申込締切
11月25日(月)

フリガナ			都 道 府 県	市 区 町 村
氏名				
団体名(会社名)・学校名				
参加プログラム (○を付けてください)	① 講演会・広域連携ネットワークングタイム(第1・2部)の参加(無料)			
	② 交流会の参加(有料:3,500円) ※交流会会費は当日徴収させていただきます。			
TEL	FAX			
E-mail				

※ご提供いただいた個人情報については、法令で定める場合を除き、収集の目的を超えての利用や提供は一切行いません。

※**支援事業者等との個別相談・商談会を行いますので、各活動団体のパンフレットと名刺を多めに用意ください。**

※主催者より農泊関連の情報をお送りさせていただく場合がございます。(不要な場合は、恐れ入りますが事前にお申し出いただくようお願い申し上げます)

※当日は公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

※お申込み内容の確認・変更・取消等がございましたら、こちらまでご連絡ください。

電話：0570-040-000 (株)農協観光(Nツアーコールセンター) 平日 9:00~19:00 土日祝 10:00~18:00

お申込み先 (株)農協観光(Nツアーコールセンター)

FAX: 0986-21-4175 WEBサイトURL: <https://ntour.jp/symposium/tohokusummit/>

